

ゆっくり



1 みなさんは職場で日本人の同僚とよく話しますか。同僚の日本語がわからなかったことがありますか。日本語がわからなかったとき、「すみません、もう一度お願いします」と言います。同僚は、もう一度、同じ話をしてくれます。もう一度、聞きましたが、ちょっと速いです。スピードが速いとき、「すみません。ゆっくり話してください」と言います。同僚は、少し遅く話してくれます。「ゆっくり」は「遅い」と同じです。私の友達は、いつも速く歩きます。私は、遅く歩きます。友達といっしょに歩きたいので、「ゆっくり歩いて!」と言います。友達は私と同じぐらいの遅いスピードで歩いてくれます。



2 休みの日は何をしていますか。映画を見たり、買い物に行ったりしますか。でも、今週は仕事がとても忙しかったので、疲れています。休みの日は、家にいたいです。家で何もしません。リラックスします。リラックスするときも「ゆっくりします」と言います。「休みの日は、家でゆっくりします」と言います。みなさん、今週は家でゆっくりしますか。それから、友達が家に遊びに来たときは「ゆっくりしてください」と友達に言いましょう。「ゆっくりしてください」は「リラックスしてください」という意味です。ですから、「楽にしてください」や「のんびりしてください」と同じ意味で使うことができます。



3 時間がたくさんあるとき、「ゆっくりでいいですよ」と言います。「急がなくてもいいです」という意味です。例えば、友達を映画に誘います。友達の予定が知りたいので、メールを送ります。友達は忙しいかもしれませんが、返事はいつでもいいです。友達に「返事は急がなくてもいいです」と伝えたいとき、「返事はゆっくりでいいですよ」と書きます。また、待ち合わせの時間に遅れた友達にも、急がなくてもいい用事の際は、「ゆっくり来てください」と伝えます。「急がなくてもいいですから、気をつけて来てください」という優しい言葉です。